

(令和2年8月24日)

昨日、19件の検査を実施しましたところ、市内で新たに1名、本市122例目となる感染者が確認されました。

この方は、8月9日に陽性が判明した浜南高校生徒の濃厚接触者として、10日に検査を受け、陰性が確認されていました。以降は、外出自粛をお願いし、保健所により日々の健康観察を行っていたところ、22日に味覚障害が確認されたため、昨日23日に再検査を実施し、陽性が判明したものです。

現在、症状も軽く、保健所の指導のもとに自宅で待機し、本日、感染症対策を講じた医療機関へ入院予定です。

次に、鳥取県22例目に関連する接触者調査を昨日までに幅広く49件行いましたが、すべて陰性でした。給油のみを行うなど通常の施設利用による感染の可能性は低いものと考えておりますので、冷静な対応をお願いします。

次に、退院の状況についてです。

20日以降、昨日までのところで、入院中の患者のうち、12人が退院されました。11人が浜南高校の生徒さんです。退院後には4週間の健康観察等をお願いしておりますが、外出自粛等の行動制限は必要ありません。

浜南高校に関して少し触れますと、無症状であったことから学校関連施設の中で療養していた生徒さんについては、国の基準に基づき、近く療養解除となる見込みです。また、検査結果が陰性であった生徒さんについても、2週間の外出自粛・健康観察期間が順次終了します。

これにより、普段の生活での制約はなくなり、クラスター発生前と同様、登下校や部活動などの日常を徐々に取り戻すこととなります。

浜南高校では、27日には施設の消毒を、その後、保健所の指導により全校を挙げて感染防止教育を行うなど、生徒、学校関係者ともに、今まで以上の感染予防対策にしっかり取り組みながら、学校活動再開のための準備を進められております。

少しでも早く通常の学校生活を取り戻せるよう頑張る生徒さんを、市民の皆様とともに応援していきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症は誰もがかかる可能性のある感染症です。にもかかわらず、感染した方やその関係者などに対して、誤った情報や認識に基づく誹謗中傷などが後を絶たず、心ない言動により多くの皆さんが傷ついていらっしゃいます。

市民の皆様には、不確かな情報に基づく嫌がらせやSNS上での誹謗中傷などは厳に慎んでいただきますよう、また人権に配慮した冷静な行動をとっていただきますよう、あわせてお願いいたします。